

Title	詞林 第12号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 1992, 12
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67322">https://hdl.handle.net/11094/67322</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 詞 林

SHIRIN VOL.12(1992年10月)

## 第十二号

桜が散ること

—古今集桜歌の漢詩文基盤—

滝川 幸司 (1)

忠平の禁色聴許について

—蘇芳(下)襲を通して—

島田とよ子 (22)

成尋阿闍梨の渡末

—『成尋阿闍梨母集』覚え書き—

伊井 春樹 (32)

接続詞「でも」「それでも」「ところが」「それどころか」をめぐる

赤羽根義章 (74)

十号目次（一九九一年十一月十日）

特集 「是則集」注釈

第十号の発刊によせて……………伊井 春樹

「是則集」注釈

解題―坂上是則と「是則集」……………堤 和博

定家本「是則集」について……………伊井 春樹

十一号目次（一九九二年四月三十日）

紫の上の運命と明石の君

―「初音」巻を中心に……………胡 秀敏

菊亭本「文机談」の性格

―伏見宮本との比較を中心に……………中原 香苗

「西行物語」に描かれた西行像

―文明本を中心として……………山崎 淳

「とほがたり」に見られる「夜の寝覚」撰取の様相

―人物造型を中心に……………阿部 真弓

中世末期口語における「テゴザル」と「テゴザッタ

―中世語動詞のテンス―アスペクト体系の一斑―

……………福田嘉一郎